

TVM 5850 Series

組立設置説明書

TVM5855：最大搭載質量 75kg 対応画面サイズ 55~100 型

安全にお使いいただくために

本製品を設置・使用する前に、必ずこの安全上の注意をよく読んでください。

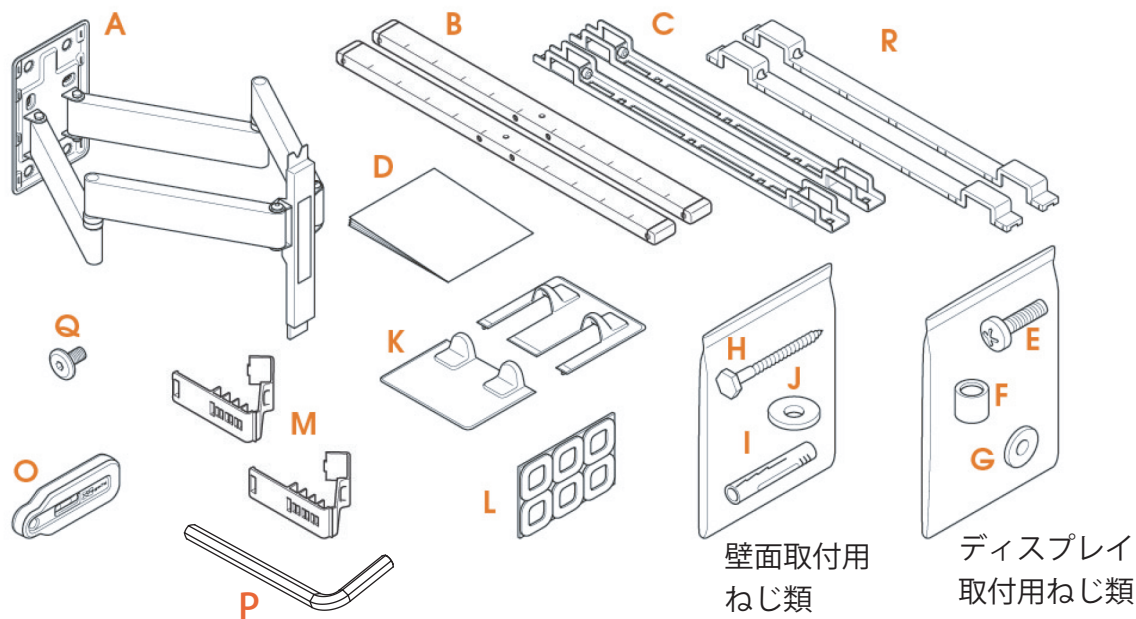
本製品は必ず正しい取付及び設置をおこなってください。

間違った設置を行った場合は怪我やご使用のディスプレイの破損を招く恐れがありますので
ご注意ください

警告

- 本製品の取り付けや設置は、適切な資格を持つ専門家にご依頼ください。
- 誤った取り付けによる怪我や損害について、当社は一切の責任を負いません。
- ディスプレイのマニュアルを参照し搭載するディスプレイの重量とサイズが本製品に指定された最大重量とサイズ制限内であること、使用するディスプレイ取り付けねじの長さや直径が適切であることをご確認ください。
- ディスプレイを設置する際、付属のディスプレイ取付用ねじ類をすべて使う必要はありません。設置に適したねじとスペーサーを使用し、余った部品は保管するもしくは廃棄してください。
- 付属の壁面取付用ねじ類は、レンガ、コンクリート、木柱でできた壁面に取り付けることのみを目的としています。
- 中空レンガ、木製パネル、石膏ボードなど、その他の材質の壁に取り付ける場合は、施工業者や専門業者にご相談ください。
- 本製品の清掃には、洗剤やその他の溶剤は使用せず乾いた布で拭いてください。
- 本製品の修理にはオリジナルのスペア部品をご使用ください。
他の部品を使用されますと保証対象外となり故障や怪我をする可能性があります。
- 製品の改造は行わないでください。改造された場合は保証対象外となります。
また改造により本製品が落下したり指を挟むなどの怪我をする可能性があります。
- 本製品は常に -10℃から +50℃の温度で乾燥した安全な場所に保管・設置してください。
- 製品の取り扱いや輸送には十分注意してください。
- ディスプレイの搭載やハンガーの設置は 2 人以上で行ってください。
- 長期間ご使用されない場合やご使用後はアームを折りたたんで収納配置してください。

パーツリスト



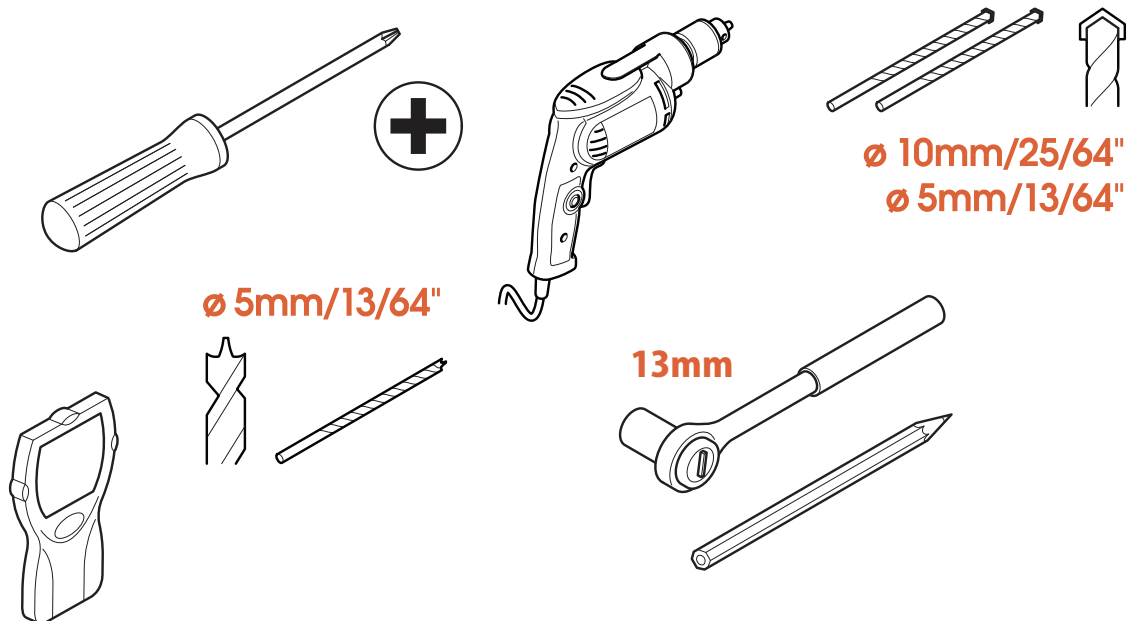
- A. ウォールマウント ×1
- B. フレーム ×2
- C. ディスプレイ取付金具 ×2
- D. 設置説明書
- E. ディスプレイ取付用ねじ
(内訳は別表参照)
- F. スペーサー
- G. 平座金
- H. 低頭六角タッピングボルト (8×70) ×6
- I. フィッシャープラグ (10×50) ×6
- J. 平座金 (φ26×φ8.3×t1.2) ×4
平座金 (φ16×φ8.5×t1.6) ×2
- K. カバー ×1 式
- L. ディスプレイ用保護パッド ×6
- M. ケーブルクリップ ×2
- O. 水平器 ×1
- P. 六角レンチ (4mm) ×1
- Q. 組立ボルト (M6×12) ×2
- R. 取付金具カバー ×2

E. ディスプレイ取付ねじ類内訳

M6×12	4	M8×12	4
M6×25	4	M8×25	4
M6×35	4	M8×45	4
スペーサー (φ12xφ8.3xL5)	4	平座金 (φ18xφ6.5xt1.6)	4
スペーサー (φ12xφ8.3xL10)	4		

別途ご用意いただくもの

工具



- プラスドライバー
- 電動ドリル
(5mm/10mm)
- ソケットレンチ (13mm)
- 下地センサー
- 鉛筆

保護具



保護メガネ



イヤープロテクター



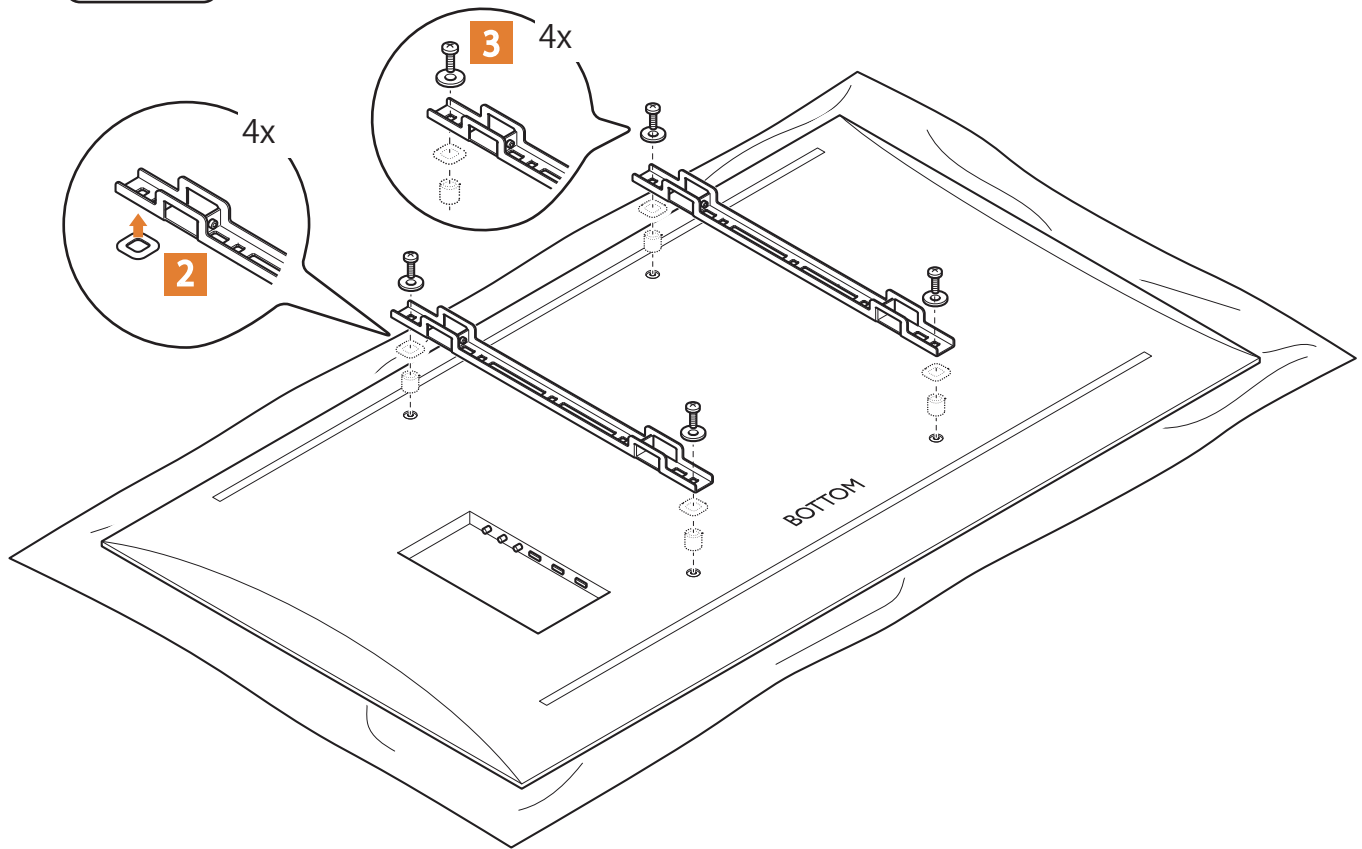
安全靴

その他

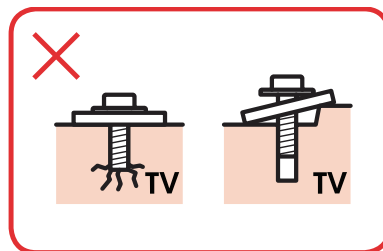
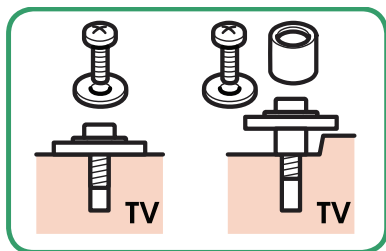
古毛布もしくはカートンケース・軍手

設置方法

STEP1 ディスプレイに取付金具 (C) を取付ける

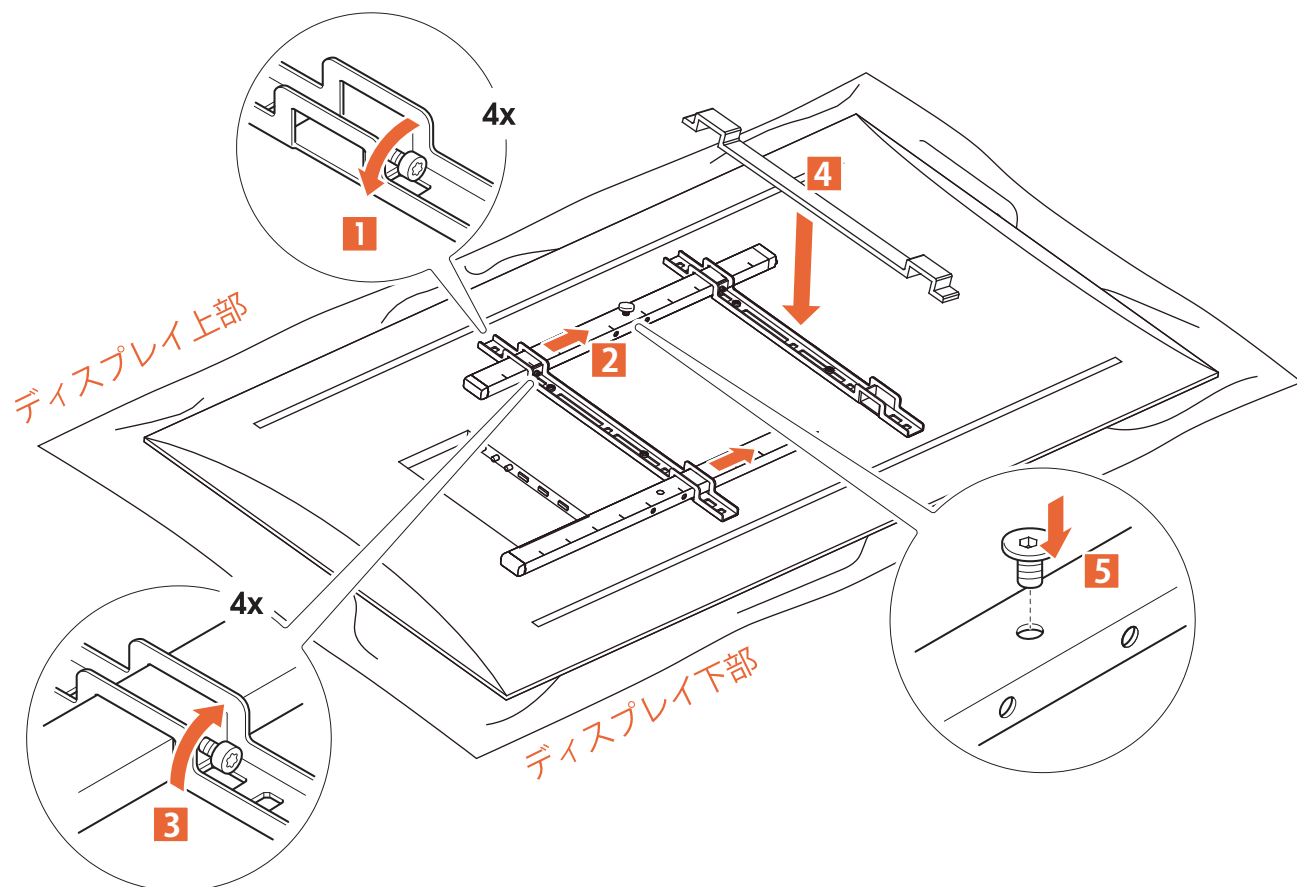


1. ディスプレイを毛布かカートンケースを敷いた上に背面を上にして置きます。
2. ディスプレイ保護パッド (L) をディスプレイ取付金具 (C) に貼り付けます。
3. ディスプレイ取付金具 (C) を上図を参考に取付けてください。



- ねじとスペーサーの位置が正しいことを確認してください。
- 取付に使用するねじについてはディスプレイ取付ねじセットの中から最適なものを選定してご使用ください。
- 付属のねじセットに適切なねじが無い場合は別途ご用意ください。
- 長すぎるねじを使用されますとディスプレイ内部を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

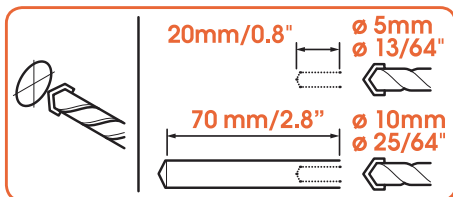
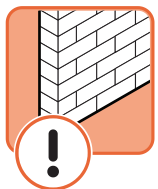
フレーム (B) を取付ける



1. あらかじめ取り付けられているねじ **3** を六角レンチで緩めます。
2. フレーム B をディスプレイ取付金具に通します。
 - ・この時フレームが中央に配置されていることを確認します。
 - ・フレームにある穴の位置に注意してください。(穴が下向きになっている必要があります。)
3. ねじを締めて固定します。
5. フレームカバー R を取付けます。
6. 組立ボルト Q を上部フレームに仮留めします。(完全に締め込まないようにしてください。)

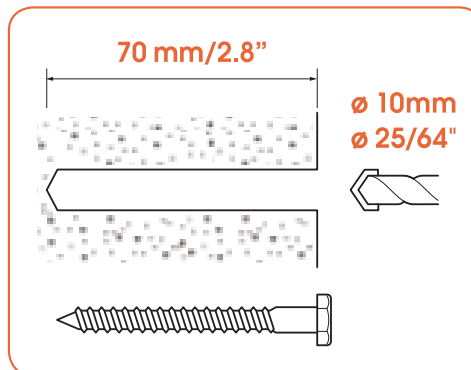
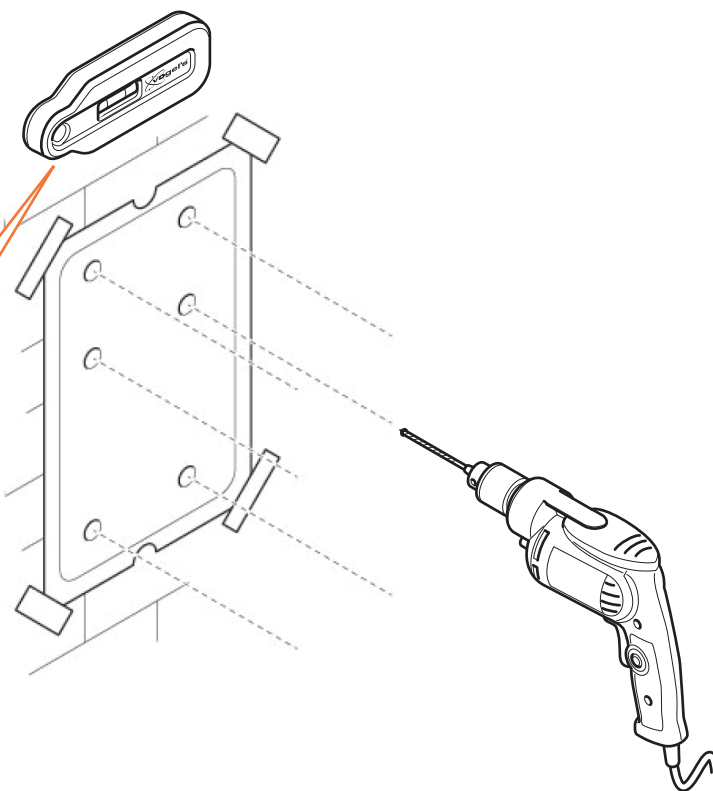
STEP2 ウォールマウント (A) を壁に取付ける

■ コンクリート・レンガ壁の場合

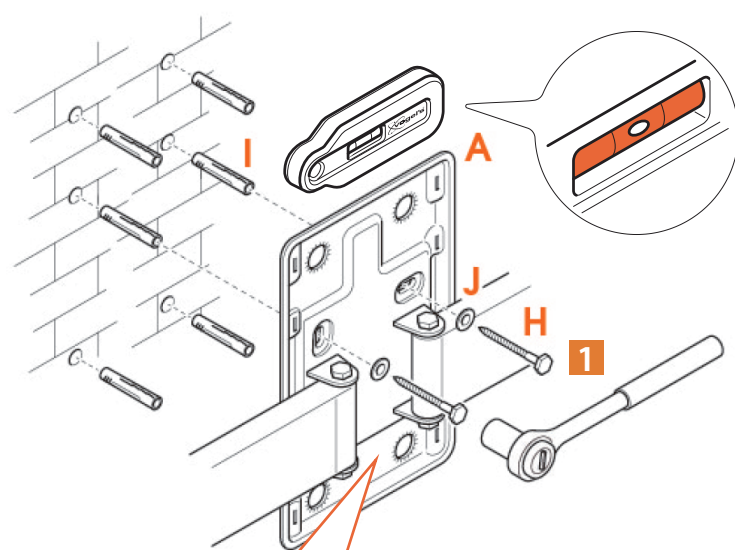
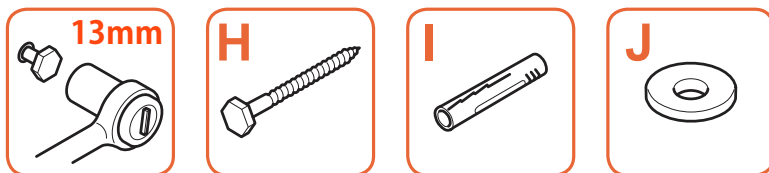


1. ドリリングテンプレートを使って設置したい位置にマークを付けます。
2. 位置が決まれば設置用の穴を開けます。

レベルを確認
してください。

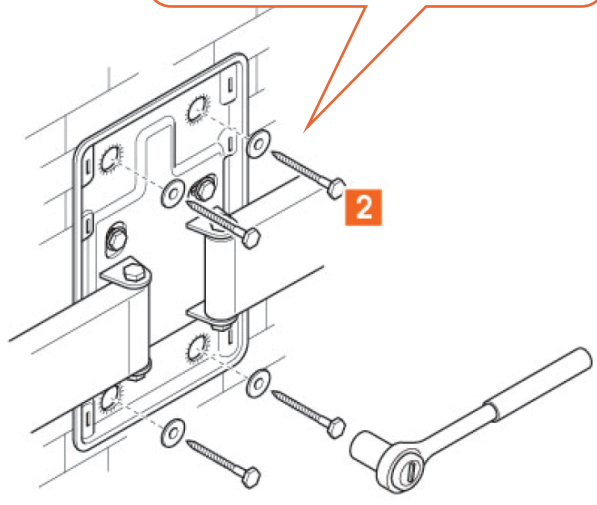


※ねじの長さを確認し適切な深さの穴をあけてください。

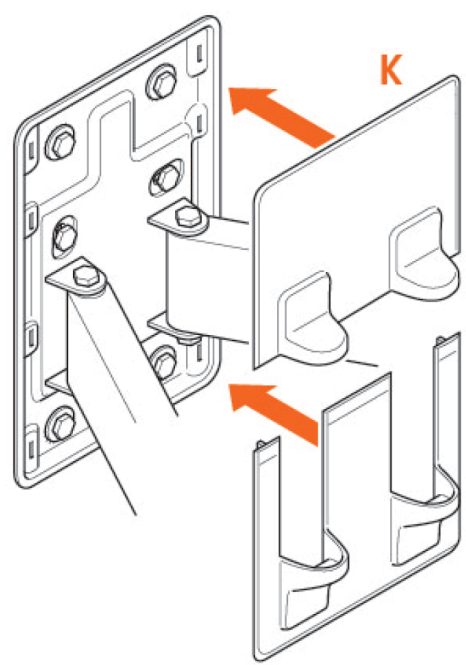


1 中央のねじ2本を先に取付けます

2 残り4本のねじを取付けます



3. ウォールマウント (A) を取付けます。



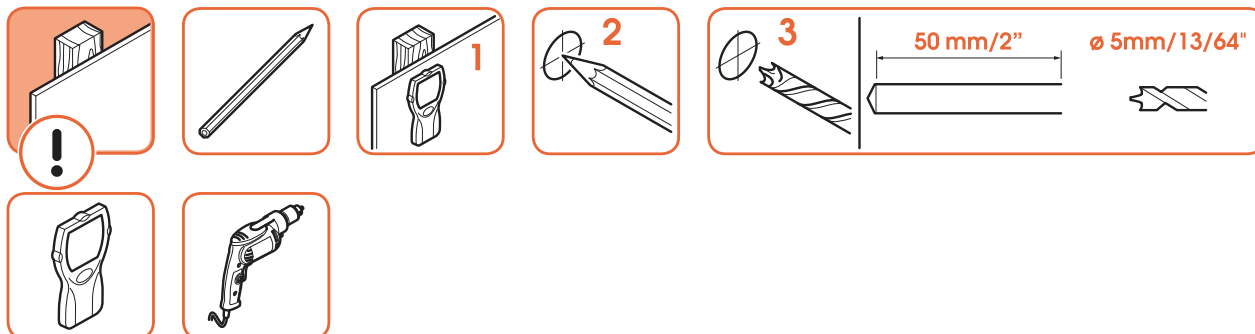
4. カバーを取付けます。

ウォールマウント (A) を壁に取付ける

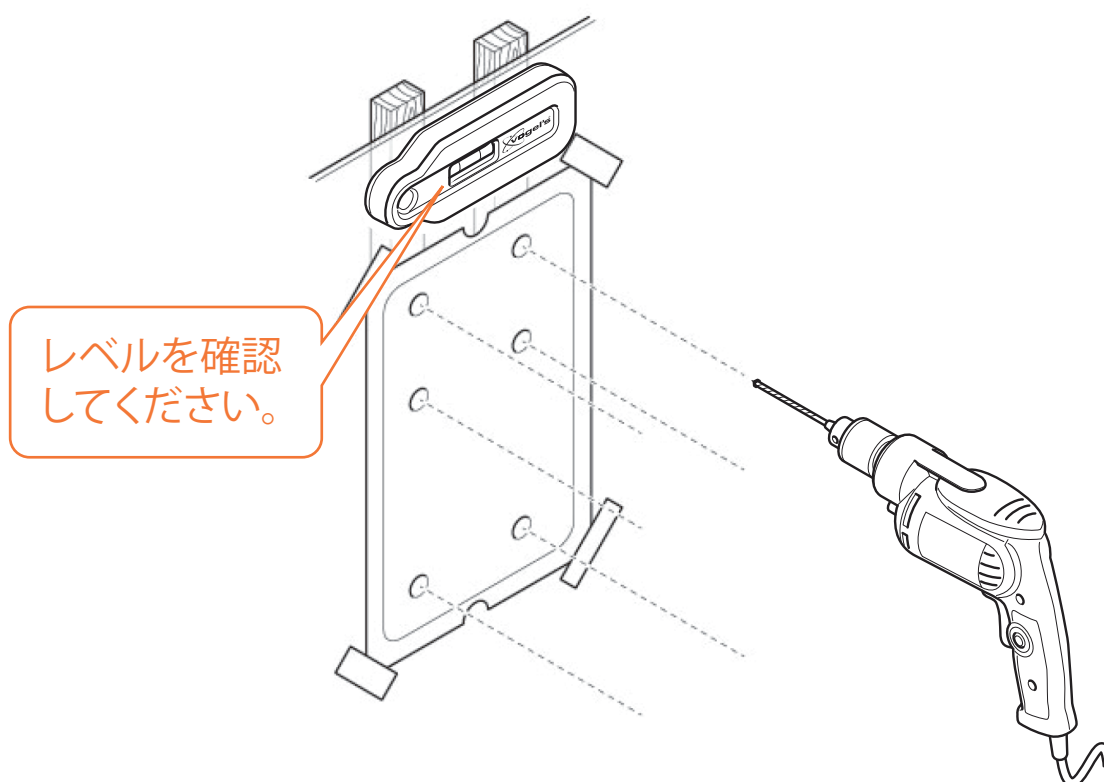


下地センサーを使用して設置箇所付近の壁下地柱の中心に施工してください。

■ 木壁の場合



1. ドリリングテンプレートを使って設置したい位置にマークを付けます。
2. 位置が決まれば設置用の穴を開けます。

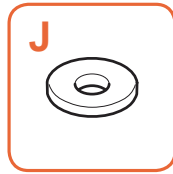




13mm

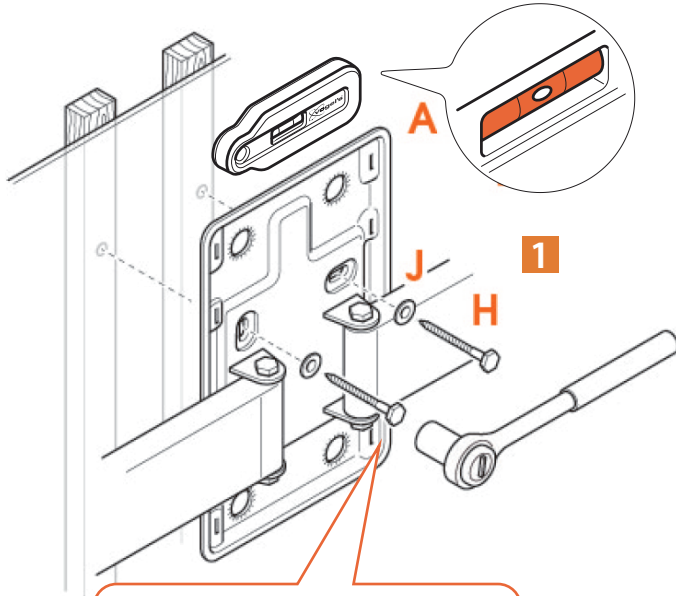


H

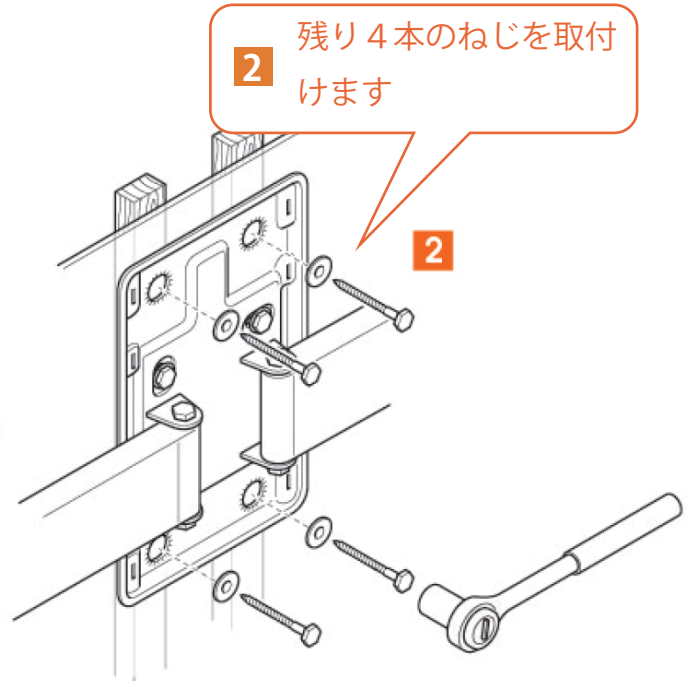


J

下地柱は50mm×100mm以上の太さに設置すること。

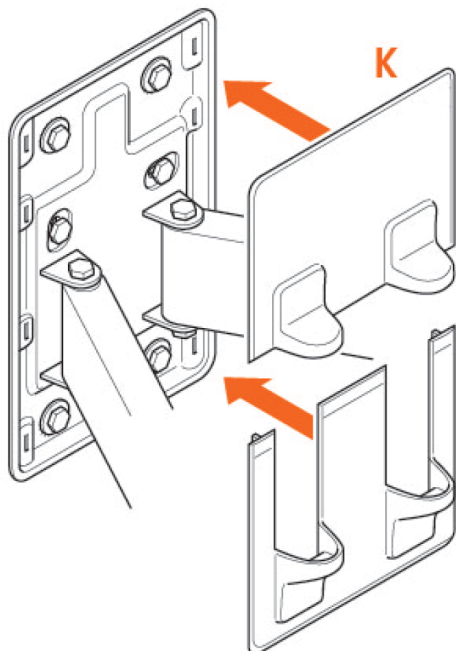


1 中央のねじ2本を先に取付けます



2 残り4本のねじを取付けます

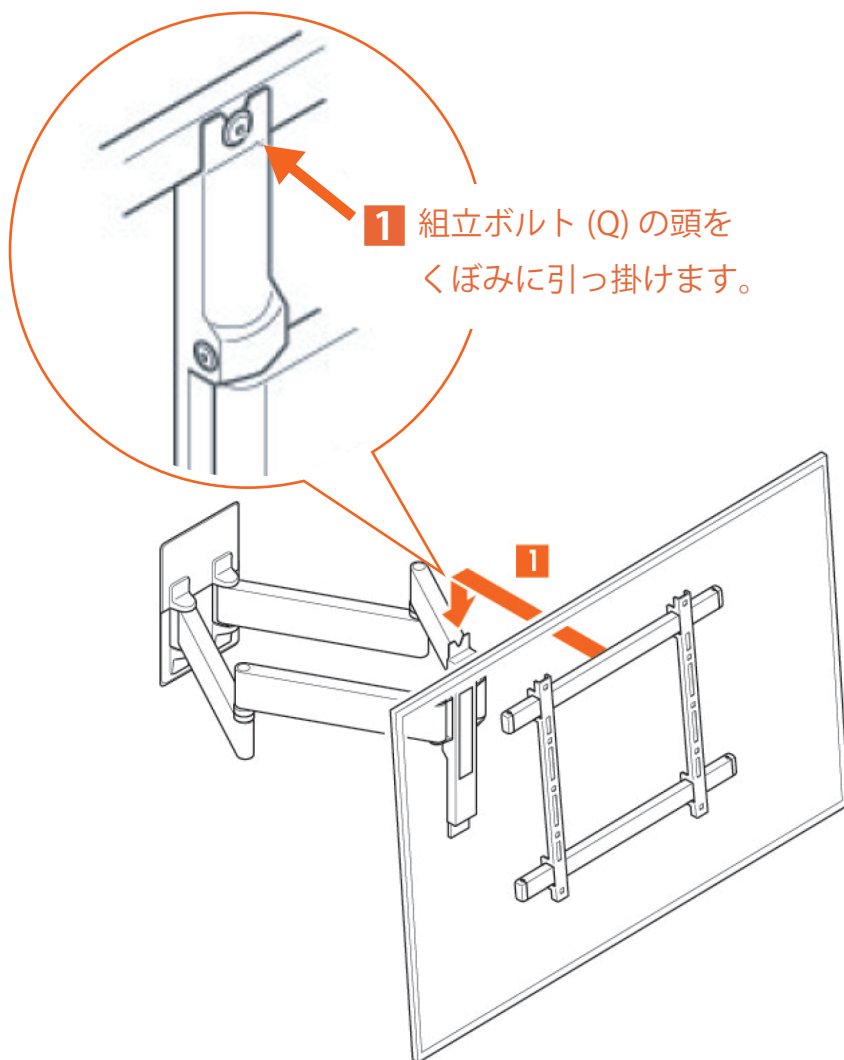
3. ウォールマウント (A) を取付けます。



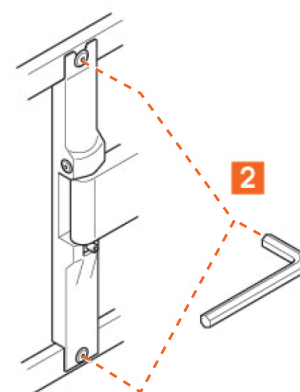
4. カバーを取付けます。

STEP3 ディスプレイをウォールマウントに取付ける

1. 慎重にディスプレイを持ち上げてウォールマウントに取付けます。

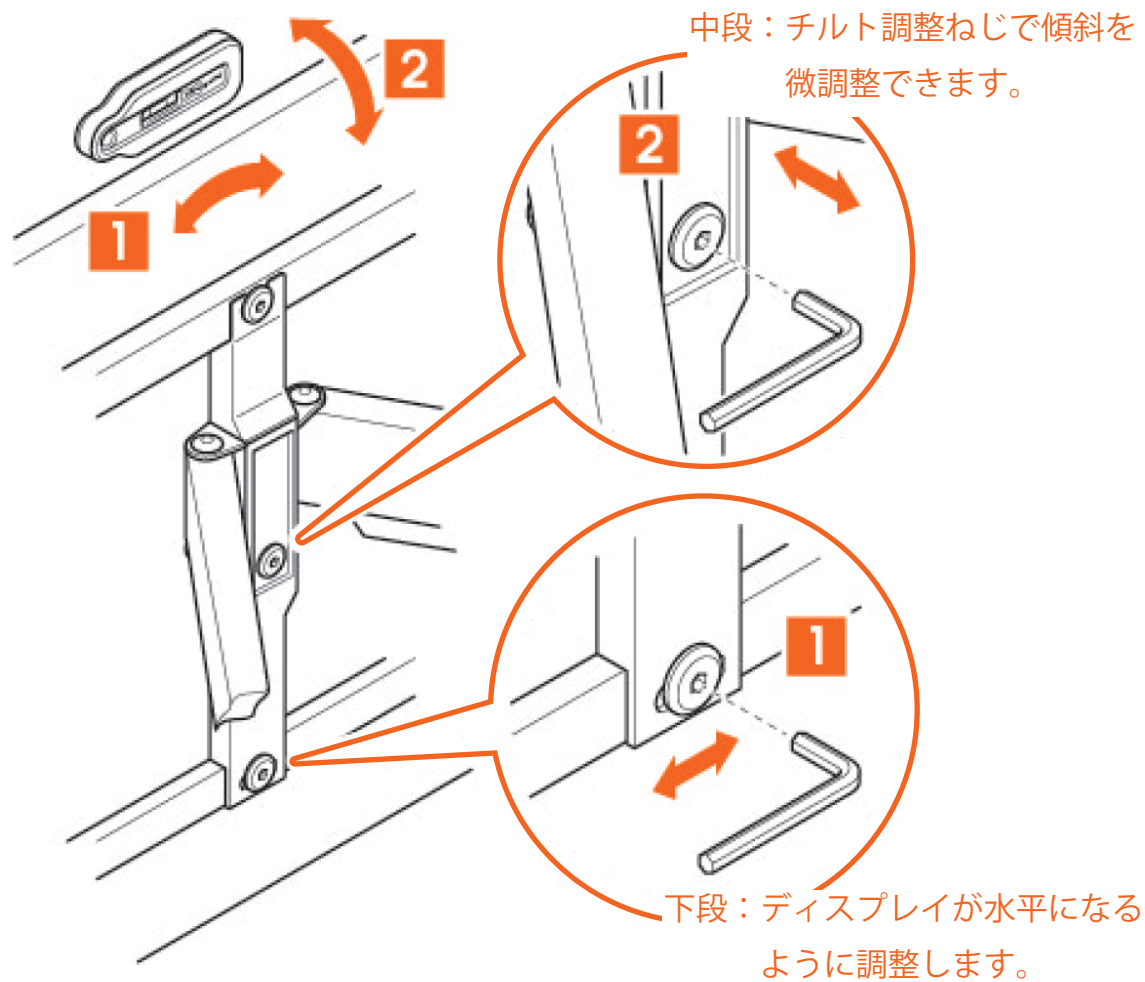


1 組立ボルト (Q) の頭をくぼみに引っ掛けます。



2 上下の組立ボルト (Q) を仮締めします。

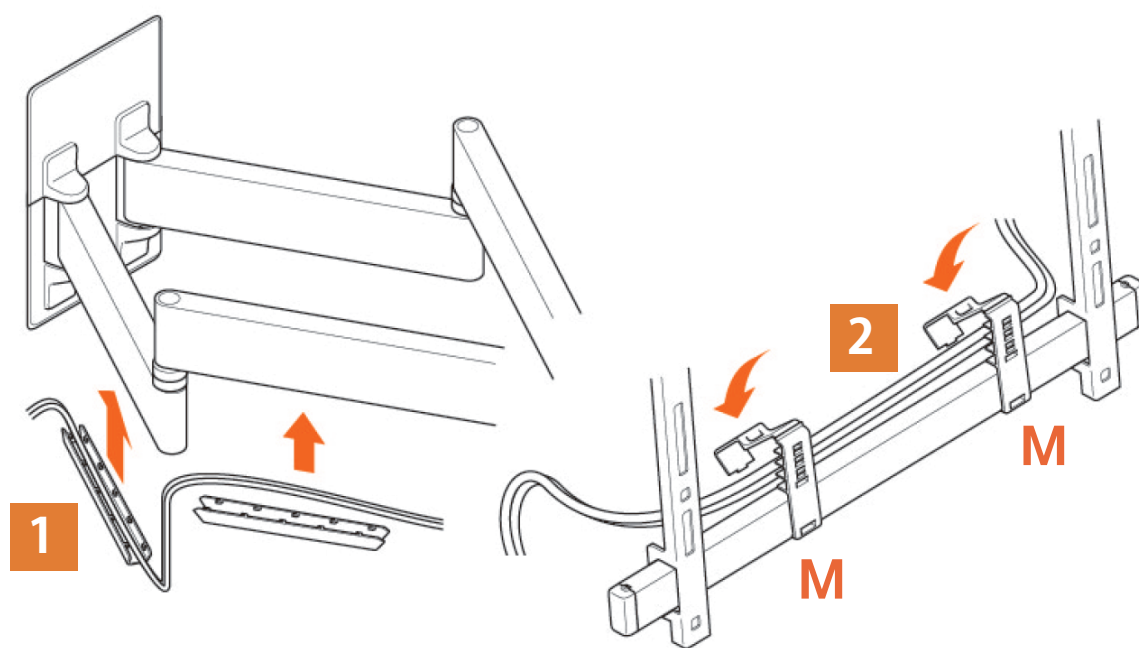
2. 水平器を使用してディスプレイが水平になるように組立ボルト (Q) を締めて調整します。



3. 水平調整ができましたらすべてのねじを確実に締めこんでください。

■ ケーブルを通す

1. ケーブルアームカバーにケーブルを通しアームの中に入れスライドさせてロックします。
2. ケーブルクリップ (M) でケーブルを留めます。



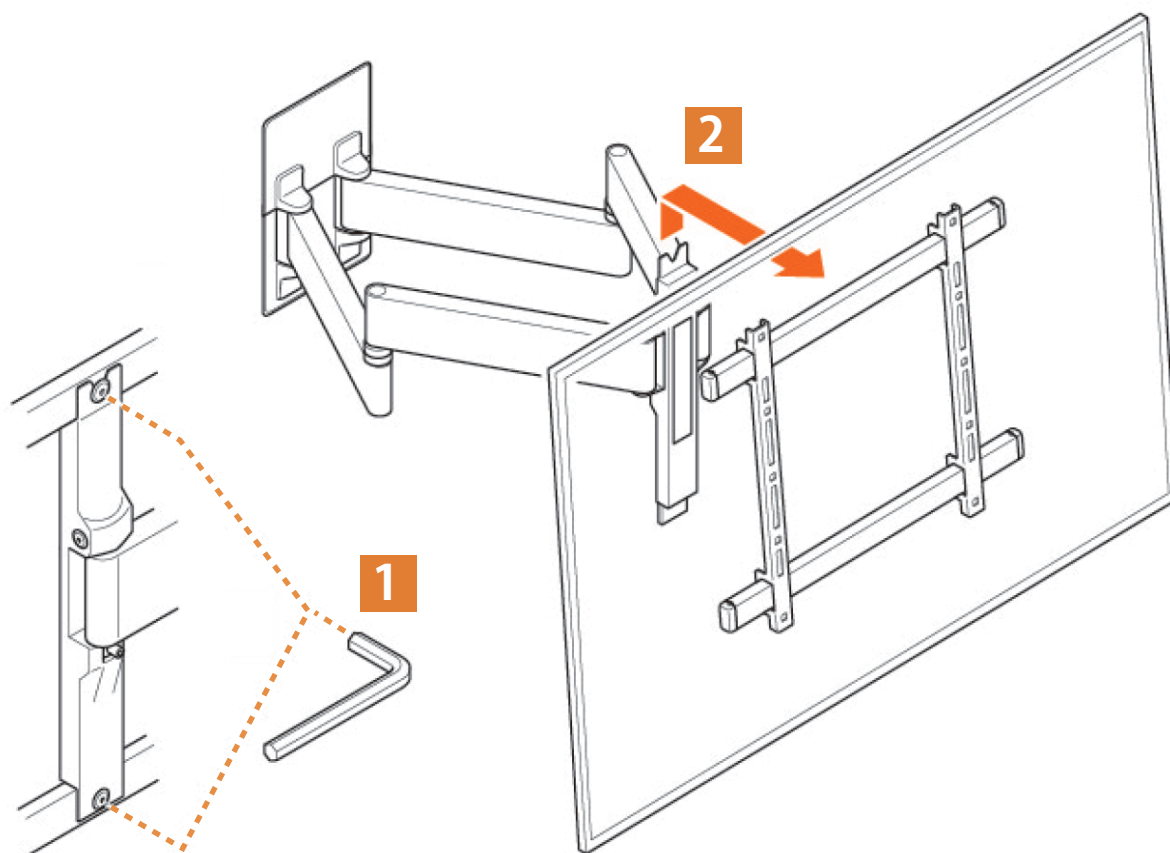
■ ディスプレイを取り外す

メンテナンス等でディスプレイを取り外す場合は下記の要領で取り外してください。

1. 組立ボルト (Q) を外します。
2. ディスプレイを取り外して安全な場所に置いてください。



作業は2人以上で行ってください。



Q&A

Q. 本体やフレームに汚れがあります。	A. 柔らかい布でふき取ることで汚れを落とすことができます。
Q. ディスプレイが水平に保てません。	A. 水平器でディスプレイを水平に調整し組立ボルト (Q) を 4mm の六角レンチでしっかり締付けてください。
Q. ディスプレイ取付用ねじセットに合うねじがありません。	A. ホームセンター等でディスプレイに合ったねじを別途お求めください。
Q. ドリリングテンプレートがありません。	A. 梱包仕切材に印刷されておりますので切り取ってご使用ください。
Q. ウォールプレートを壁に設置しようとしたらネジが折れました。	A. ドリル穴の深さが足りないか鉄筋などに当たった恐れがあります。鉄筋に当たってしまう場合は穴の位置を変更し開けなおしてください。
Q. スペアパーツはどこで買えますか？	A. 販売店にご相談ください。
Q. ディスプレイはどのくらいの高さに設置すればいいですか？	A. 座った状態で目の高さにあるのが理想的です。 チルト機能付きの場合は目の高さより上に設置することができます。

Vogel's では環境に配慮するため梱包プラスチックの削減に努めております。
製品の梱包にビニールを使用していないため紙パルプの汚れが本体に付く可能性があります。

製品保証内容は以下の URL より WEB サイトにて
ご確認ください。

<https://jp.os-worldwide.com/products/warranty/>

輸入元 **株式会社 オーエスエム**

連絡先：株式会社オーエス テクニカルサポートセンター
〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL：0120-465-040 FAX：0120-380-496

(受付時間：平日 9：00～17：50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail：info@os-worldwide.com